



客室は全室豊沢川に面している



浴衣でくつろぎたいラウンジ



興味ある玄関看板が迎えてくれる



館内から日本庭園越しに豊沢川対岸の木立を借景にして

みちのくココロとカラダの癒し旅

岩手県花巻市 志戸平温泉

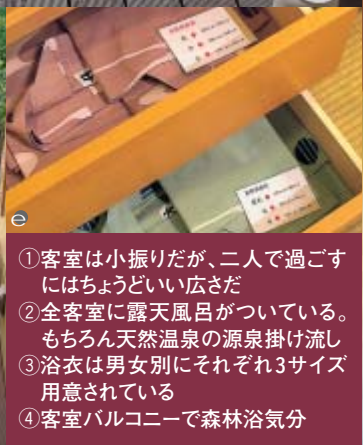
ゆうせん 温泉 志だて

新しいタイプの宿の誕生

東北の背骨ともいえる奥羽山脈は那須火山帯に属し、山並み沿いに南から北まで多くの温泉が点在している。岩手県の花巻地方もそんな温泉集積地の一つ。特に、市の中心部から西側の豊沢川沿いは、古くからの温泉保養地として知られており、自炊部門を持った湯治宿から大型温泉ホテルまで、大小の温泉宿が

並んでいる。かつてはこの温泉郷に通う遊山客のために花巻駅から郊外電車の路線があったほどだから、古くからにぎわっていた温泉であることが推し量られよう。

この花巻南温泉峡の中で、ホテル志戸平とともに志戸平温泉の一角をなしていた志戸平温泉旅館もそんな歴史のある湯治宿の一軒だった。同館は建物の老朽化が進んでいたこともあって昨年4月で営業を終え、今年1月にまったく新しいコンセプトの宿「温泉 志だて」として生ま



- ①客室は小振りだが、二人で過ごすにはちょうどいい広さだ
- ②全客室に露天風呂がついている。もちろん天然温泉の源泉掛け流し
- ③浴衣は男女別にそれぞれ3サイズ用意されている
- ④客室バルコニーで森林浴気分



UD(ユニバーサルデザイン) ルームは和室以外は床面に段差がなく、専用マッサージチェア付き



## 大人の価値ある休日のために

れ変わった。  
オープンして間もないということもあるが、この「志だて」、なかなか斬新さが際立った宿である。

「游泉 志だて」は、「旅行先の宿」としてよりも、「ちょっと贅沢な休日を過ごすための空間」と、考えたほうがいいかもしれない。

そしてそれは、「大人のための時間と空間」でもある。子ども料金の設定がないところにも、この宿の明快なコンセプトが感じられる。

客室は全28室。全室が日本庭園風の借景を醸す豊沢川の溪流と対岸の木立に面し、すべての客室に源泉掛け流しの露天風呂がついている。客室は和洋室タイプで畳の間とは別にベッドルームがあり、食事の場所は別に用意されているので、配膳や布団敷きのために宿のスタッフが部屋に出入りすることは少ない。誰にも気兼ねすることなく思う存分のんびりとした休日を過ごせるのだ。チェックアウトは11時半になっているので、朝から昼近くまでのんびりと過ごしたいもの。くつろぎ重視なら平日の利用をお勧めしたい。

部屋についている露天風呂も天然温泉なので、これだけでも十分に



- ⑤日本庭園風の露天風呂
- ⑥豊沢川のせせらぎに耳を傾けて楽しむ足湯も爽快
- ⑦御影石をくりぬいた湯船
- ⑧ヒバの湯船の露天風呂
- ⑨湯上がリラウンジでは、啄木や賢治などの岩手にゆかりの本が読める



館内の落ち着いた雰囲気心地よい



売店には上質な民芸品がそろっている



泉浴を満喫できるが、庭園風の広い露天風呂を持つ男女別の大浴場と足湯もあり、温泉三昧といきたい向きにも大いに満足できる内容だ。客室と異なる泉質の大浴場は朝と夜で男女が入れ替わるので、趣向を凝らした二つの湯船の両方を一泊で楽しむ。

食事は朝夕とも会食場とすることになるが、こちらも完全個室タイプで、部屋食と同じ感覚で周りに気兼ねのいらぬ優雅なひとときを過ごせる。

季節ごとに替わる献立は、旬の食材にこだわった素材重視の構成。素材本来の持ち味を生かした料理が、冷たいものは冷たいうちに、焼きたて、揚げたてのものは熱いうちに、次々と出てくる。

おいしいものをいただきながら、向き合って座ったもの同士で話が弾む。そういう空間だからこそ、大切な人と二人で出かけていくというのが、この宿の一番正しい「利用の仕方」なのかもしれない。誕生日や結婚記念日、あるいは退職記念の夫婦の旅行、年に一度の贅沢を楽しむ旅行。そして、意外に多いのが、母娘の二人旅だという。お母さんの誕生日のお祝いか、はたまた、娘の結婚を目前にした独身最後の思い出づくりの旅か。

そういう、人生の節目に似つかわしい宿である。



高村山荘は高村光太郎の花巻時代の住居。大変質素な住まいだった



高村山荘は套屋(とうおく…元の建物を包み込むように建てられたもの)で風雪から守られている



- ⑩焼物:こだわり和牛「胡四の牛王」
- ⑪食事:帆立ご飯・山菜汁・香の物
- ⑫造り:白牡丹えび・金華山沖鉢鮪・三陸産いがうに・宮守産山葵を添えて
- ⑬揚物:ずわい蟹蓮根はさみ揚げ・ここみ・石川芋・ヒマラヤ岩塩を添えて



朝食のリンゴジュース



食事は朝夕とも個室ダイニングで

## Y U S E N S H I D A T E

### 施設のご案内

- 源泉掛け流し露天風呂付客室全28室
- 湯処「喜久の湯」・川辺の露天風呂
- 川辺の足湯・湯あがりラウンジ
- ロビー&山景ラウンジ
- マッサージ&エステサロン
- 個室だいにんぐ「風とオルゴール」

お一人様 1泊2食付き(1室2名様)  
平日25,200円より(消費税込・入湯別)



〒025-0244  
岩手県花巻市湯口字志戸平11-2  
ご予約直通  
志戸平温泉予約センター 0198-25-2221  
TEL.0198-25-3939 Fax.0198-25-2252  
HPアドレス <http://www.shidate.jp>

「源泉 志だて」へは、電車であれば東北新幹線の新花巻駅か東北本線の花巻駅が最寄り。「こまち」で行く場合は盛岡で「やまびこ」に乗り換える。両駅からは花巻南温泉峡の共同の無料送迎バスが出ているので、予約の際に問い合わせるとよい。

自家用車では、東北自動車道の花巻南ICか秋田自動車道の北上西ICが最寄りになる。北上西ICと志戸平温泉の中ほどに、高村山荘がある。十和田湖畔の「乙女の像」の作者としても知られる高村光太郎が、戦後の数年間を過ごした住居だ。高名な芸術家の暮らしぶりの一端に触れてみるのも感慨深いものがある。

(文・写真)かとうりゅう(う)秋田市

秋田からは交通至便